

令和2年度 学校だより No.4

日滝小やんしゃ

令和2年8月4日
須坂市立日滝小学校
須坂市日滝1648番地

TEL 245-0203

文責（教頭）浦野 康彦



1学期が終了！ ありがとうございます



53日間（6年生は55日間）の1学期が本日終了しました。保護者の皆様方、地域の皆様方には、学校教育にご理解をいただき、多大なるご協力をいただきました。感謝申し上げます。

この1学期を振り返ってみますと、4月6日に新入生54名を迎えて、児童数335名でスタートしました。1学期の始業式で学校長より、最も大事にしてほしいこととして、「みんなでみんなの命を大事にして、守っていきましょう。」というお話がありました。新型コロナウイルス感染症拡大予防のために、臨時休業になったり分散登校になったりした1学期でしたが、6月に入って通常登校が始まってからも、健康チェックカードを使ったり、ソーシャルディスタンスを守ったり、マスクの着用や手洗いの徹底やアルコール消毒をしたりと、みんなでみんなの命を大事にして、守ってきました。2学期も継続していきましょう。

さて、明日から子どもたちは夏休みに入ります。地域で活動することがあるかと思いますが、熱中症には十分に注意していただき、子どもたちが安全に活動できますようお願い申し上げます。

【1学期終業式 校長講話(校内ライブ放送にて)】

今年の1学期はコロナウイルスの影響で、予定していたことがほとんどできずに、とても残念な1学期となってしまいました。1学期の登校日数は、6年生が55日、2～5年生は53日で、分散登校した日をあわせてもいつもの年よりやや少ない日数となりました。学習が遅れてしまった分も、6月に今まで通りの登校になってから、皆さんが学校生活をがんばってきたので、だいぶ取り戻すことができました。

さて、ただいまは3年生と5年生の代表児童が、それぞれ1学期を振り返ったり2学期の決意を発表したりしてくれました。とても立派な発表ができました。ありがとうございます。

校長先生も1学期を振り返ってみて、がんばったなあと思うことがいくつかあります。その中の一つだけお話しします。

それはあいさつです。毎朝校門で全校の皆さんと元気に「おはようございます」のあいさつができたことで、一日を気持ちよく生活することができました。そして、いろいろな人と話をしたり、皆さんが勉強している様子を見せてもらったりしたことで、大勢の皆さんと顔見知りになることもできたと思います。あいさつは人と人の関係を作る一番の基本ですね。これからも大事にしていきたいと思えます。

皆さんは、1学期を振り返ってみてどうだったですか。これから1学期の通知票をもらおうと思いますが、よくできたことはそのまま続けて、うまくいかなかったことは2学期に挽回できるようがんばりたいですね。

さて、明日から8月18日まで14日間の夏休みに入ります。今までの半分くらいになってしまいましたが、とても楽しみにしている人も多いと思います。

楽しい夏休みになるために、大事にしてほしいことを言います。一番大事にしてほしいのは、皆さん一人一人の安全です。事故や事件にあわないようにすることはもちろんですが、病気にかからないこと、特にコロナウイルスの感染も広がってきているので、健康にも十分に注意してください。手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスなど、休み中でもしっかり取り組んでください。

そして、家族を大事にしてください。家族と過ごす時間を大事にしてください。そして、皆さんができるお手伝いもしましょう。もちろん勉強もがんばりましょう。

そして、1学期の疲れをとり、8月19日にはエネルギー満タンで2学期を迎えたいですね。一段とたくましくなり、元気で笑顔いっぱいの皆さんに会えることを楽しみにしています。

児童の皆さんや先生方のおかげで、今までにない特別な1学期になりました。本当にありがとうございました。

これで校長先生の話をおわります。



学びの保障に向けたアンケート調査結果

①臨時休業中は、自ら計画を立てて学習を進められましたか（児童）。進めていましたか（保護者）。

「はい」の割合 72.1%（児童） 49.3%（保護者）

②学校から出された家庭学習の量はちょうどよい量でしたか。

「はい」の割合 58.5%（児童） 67.1%（保護者）

③ICT機器等を使った家庭学習に意欲をもって取り組みましたか（児童）。取り組んでいましたか（保護者）。 「はい」の割合 62.9%（児童） 41.6%（保護者）

《意欲をもって取り組めた学習》（複数回答）

ユーチューブ 児童 9.9% 保護者 21.0% eライブラリ 児童 33.3% 保護者 51.6%

NHKのEテレ 児童 83.0% 保護者 74.2% その他 児童 21.6% 保護者 10.5%

臨時休業中の家庭学習について学校にお知らせしたいことの記述欄には、のべ90名の保護者の方から回答をいただきました。ご多用の中、本当にありがとうございました。皆様からのご意見を元に、本校が取り組んでいかなければならない内容を以下にまとめました。

- ・日常の宿題、長期休みの宿題等、自分で計画を立て、実行、振り返りができるように計画表を書くなどのプランニングができる力をつけさせていく（学年に応じて学習内容を自分で選択する等）。
- ・児童や保護者に、学び方や支援の仕方を具体的に伝えていく（学年便り等）。
- ・ICTを使った学習（コンテンツの利用や基本的な操作等）を発達段階に応じて行っていくと同時にネット利用等のマナーやエチケットも学ぶようにする。
- ・再び臨時休業になる時に備え、教員のオンライン学習にかかわるICTスキル向上に努めていく（職員研修を行う）。
- ・健康チェックカードのように、毎日の家庭学習チェックカードを使用するようにする。

2学期以降の学校行事や教育活動も、「子どもの安全」と「学びの保障」の両面から検討していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

学校リフレッシュウィーク（学校閉庁日）について

須坂市内全ての小学校、中学校、支援学校では、夏休み期間中の8月8日（土）～16日（日）まで、学校リフレッシュウィーク（学校閉庁日）となり、終日、留守番電話での対応になります。この期間中の緊急連絡方法は、**須坂市教育委員会事務局学校教育課 248-9010** へお願いします。また、平日も原則として、勤務時間以外は留守番電話対応（録音はしません）になります。留守番電話対応時間の緊急連絡方法は、**市役所の代表番号 245-1400** へお願いします。緊急の場合は、教育委員会より学校へ連絡が届くシステムになっています。ご理解とご協力をお願いします。

お願い

本日お渡しした通知票には、8月の登校日数が記載されておりません。1学期の8月の登校日数は2日間ですが、2学期とまたぐ関係で記載しておりませんのでご了承願います。

児童虐待は脳に影響を与えます

虐待、あるいは虐待を疑う場合、すべての国民に通告する義務が定められていますが、教職員や学校にも児童相談所等への「通告」の義務が課せられています。

児童虐待は、態様によって**4種類**に分かれます。殴ったり、蹴ったり、激しく揺さぶることは**身体的虐待**と呼ばれます。子どもへの性的行為や子どもに性的行為を見せることは**性的虐待**にあたり、家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にすることなどは**ネグレクト**（育児放棄）です。言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱いは**心理的虐待**です。

中でも急増しているのが**面前DV**（ドメスティックバイオレンス）です。どちらかの親が子どもの前で、配偶者に暴力をふるったり、暴言を吐いたりする行為で、面前DVはこの心理的虐待に含まれます。

子どもの時に厳しい虐待を受けると脳が委縮し、脳の一部がうまく発達できなくなってしまう。そういった脳の傷を負ってしまった子どもたちは、大人になってからも精神的なトラブルを背負うことになるとも言われています。

その行為が虐待にあたるかどうかは保護者の意図にかかわらず、子どもの視点で判断します。学校でも見直しますが、ご家庭におかれましても、子どもの視点から見て、虐待行為がないかどうかの見直しをお願いいたします。